

便潜血検査で「陽性」となった方へ

Stop 軽視！！「陽性」結果の原因を知りましょう

便潜血検査で1回でも陽性がでた場合、病気が隠れている可能性があります。

「痔があるから…」と、大腸がんの早期発見のチャンスを逃さないでください。

痔が原因で便潜血検査が陽性となった方のうち、大腸がんが見つかる割合は2.4%*です。

便に血が混じった原因を自己判断せず大腸カメラで正しい診断をしてもらいましょう。

* https://www.jstage.jst.go.jp/article/ningendock/35/1/35_60/_pdf/-char/ja

当健保の2023年人間ドックでは359名が便潜血陽性となり、

大腸カメラを受けた方は201名でした。

そのうち139名に大腸ポリープが発見され、

7名（大腸カメラ受診者の3%）が大腸がんと診断されました。

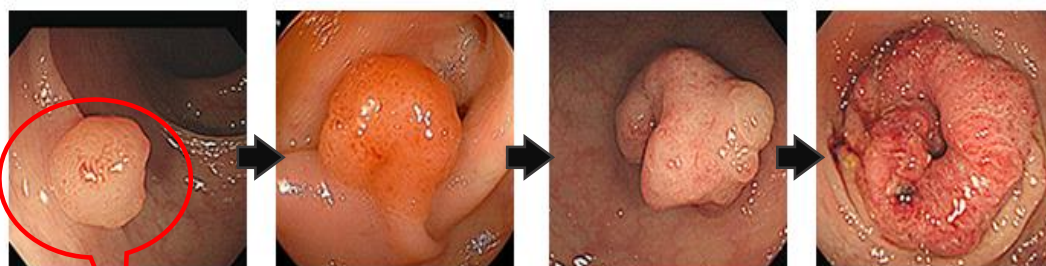
大腸カメラ未受診者158名の中にも大腸がんの方がいる可能性があります。



良性大腸ポリープ

早期大腸がん

進行大腸がん



放置

大腸ポリープは良性でも「がん化」します。ポリープの段階で見つけることが重要です。

予約しましょう「大腸カメラ」



大腸カメラ実施医療機関の探し方

- ❖ 人間ドックを受診した医療機関から紹介してもらう
- ❖ 「こころとからだの健康相談」 Tel 0120-226-710 に電話相談する
(24時間365日無休、通話料・相談料無料、匿名相談、携帯からも利用可)

- [右記 3 点をお伝えください]
- 便潜血陽性で大腸カメラを受けたいこと
 - 保険診療で受診したいこと
 - 最寄り駅（利便性）など、重視したい具体的なこと